

ＪＳＴ共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） 地域共創分野の育成型に採択されました

2023年11月1日
横浜国立大学

横浜国立大学 総合学術高等研究院 次世代ヘルステクノロジー研究センター長 下野誠通をプロジェクトリーダーとして、大学等、自治体、企業等が連携推進する研究グループは、国立研究開発法人科学技術振興機構が公募する令和5年度「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」地域共創分野の育成型に採択されました。

1. 拠点名称

“健歩快働”をまちごと科学するイノベティブ新湘南共創拠点

2. 代表機関及び幹事自治体・機関

代表機関	横浜国立大学
幹事自治体	神奈川県
幹事機関	横浜市立大学、アイパークインスティテュート株式会社 医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院

3. 拠点の実施概要

市民の健康課題と将来のまちづくりの声を受け、寝たきり・歩行困難の3大要因を対象に“日常生活の中の人の行為・動作”(ADL: Activities of Daily Living)データに着眼した独創的なヘルスケア技術の研究開発を行います。これにより、高齢者になっても健やかに歩くことができ、快活に働き続けることができるというコンセプト「健歩快働」の実現を目指します。このため、横浜国立大学は新湘南共創キャンパスを創設し、住民の生活空間での実践型教育研究が可能な実証フィールドを整備します。産学公医民の多様な関係者との連携・共創で、フィールドを活用した研究開発・地域人材育成・ベンチャー創出・社会実装等を展開し、新湘南に新たなイノベーション・エコシステムを形成します。

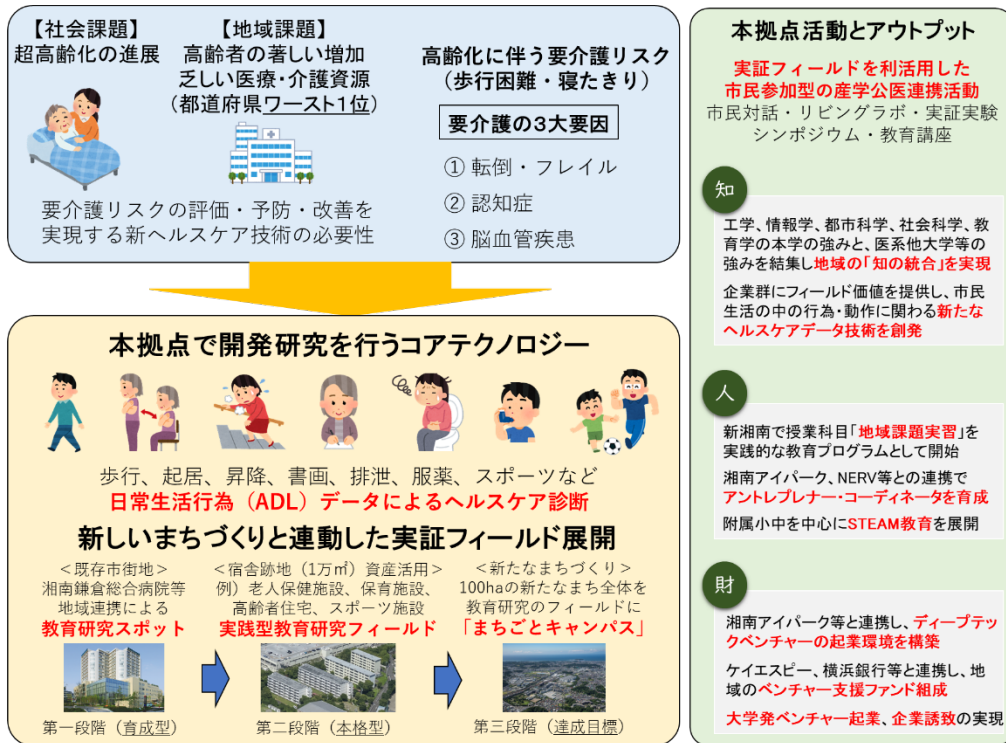
4. 拠点代表者等

プロジェクトリーダー	下野 誠通 (横浜国立大学総合学術高等研究院 次世代ヘルステクノロジー研究センター長)
副プロジェクトリーダー	窪田 規一(株式会社ケイエスピー・代表取締役社長) 田村 功一(横浜市立大学・教授／横浜国立大学・客員教授) 牧野 義之(神奈川県政策局未病産業担当部長／横浜国立大学・客員教授)
拠点運営機構の設置責任者	梅原 出(横浜国立大学・学長)

5. 参画機関

大学等	公立大学法人横浜市立大学、公立大学法人神奈川県立保健福祉大学、学校法人慶應義塾、国立大学法人東北大学、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
自治体	神奈川県、藤沢市、鎌倉市
企業等	アイパークインスティテュート株式会社、医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院、シャープ株式会社、シチズン時計株式会社、コニカミノルタ株式会社、UNTRACKED 株式会社、株式会社ワコム、株式会社アイネット、湘南ロボケアセンター株式会社、CYBERDYNE 株式会社、シミックホールディングス株式会社、特定非営利活動法人地域健康プラン、株式会社ケイエスピー、株式会社横浜銀行、株式会社 NERV

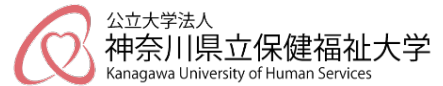
6. 地域共創拠点の全体構想図



本拠点は、今回の取組を通じて SDGs の達成へ貢献します。



【大学等】



Keio University

東北メディカル・メガバンク機構

Copyright © Tohoku University Tohoku Medical Megabank Organization. All Rights Reserved.



【自治体】



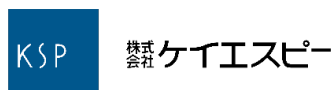
【企業等】



CITIZEN



wacom®



この件に関するお問い合わせ先
横浜国立大学 研究・学術情報部産学・地域連携課
e-mail: sangaku.sangaku@ynu.ac.jp